



学校や家庭との連携を密に



5月は、真夏のような暑い日があったり、そうかと思えば急に気温が下がったりと気候の変化が激しい中でしたが、小学校では運動会があり中学校では修学旅行や校外学習に向けた取組がすすめられました。あじさいルームに所属している子どもたちの中には、その参加についてずいぶん悩んだり迷ったりした子どもたちがいたことでしょう。私たちも、間近に迫ってから「どうするの?」とつい詰め寄ってしまいがちですが、子どもたちの困った様子を見て、答えだけを迫り、追い込んでしまっていることに気づかされます。「日が迫ってから言われても、気持ちの準備ができていない」「行かなければと思うけれど、行った時にちゃんとできるかが心配」「行った時、何処でどうすればいいかわからない」「周りの人にどう思われるかが気になる」など、子どもたちは様々な思いを抱えながら結局「行かない」という結論を出してしまいます。もっと早くから気持ちを聞いてあげればよかった、一緒に考えて気持ちを整理してあげればよかった、早くから計画的に準備すればよかったと反省させられます。早い時期から本人と丁寧に関わり、計画的に取り組むことの大切さを感じています。また、参加するといっても参加の形はいろいろありますし、そのための準備には学校と家庭とセンターの連携が必須です。本人の気持ちにより添いながら、学校や家庭と情報を共有し、同じ目標を持って、それぞれの立場でサポートすることが大切だと考えています。

今年度初めのスタッフ会議で、センターのこれまでの取組の成果と課題を整理し、今年の目標や取組計画を立てました。今年は、これまで以上に「子どもたちに寄り添い丁寧に関わる。学校や家庭との連携を強める。」ことを目標に取り組むことにしました。上記のような通室生の行事への参加はもちろん、学校復帰もしくは社会復帰に向けて、今年は、これまで以上に子どもたちと話す機会を取り、保護者の皆さんや学校の先生方との懇談の機会を持たせていただきたいと思います。どうぞご協力をよろしくお願い致します。

スクールソーシャルワーカー (SSW) より



はじめまして、今年度から支援センターのスクールソーシャルワーカーを担当します「大澤 英理 (おおさわ えり)」です。

スクールソーシャルワーカーは、学校生活や家庭で困っていることや心配なことを聴かせていただき、少しでもそのことが解決に向かうよう、福祉的な立場で先生方や関係する方と一緒に考え、サポートしていく仕事です。

みなさんが、生きることの楽しさ、素晴らしさを実感できるよう、ともに考え成長していきたいと考えています。

月に4回程度 (水曜もしくは金曜) 支援センターにいます。

お気軽にお声掛けください。

どうぞよろしくお願ひします。

※ 町内小中学校の保護者の皆さんで相談希望があれば、学校を通じて申し込んでください。



「あじさいカフェ」開催

5月22日(金)に今年度第1回あじさいカフェを開催しました。

あじさいルームでは、学校を休みがちな子どもの保護者が交流できる場として「あじさいカフェ」を2ヶ月に1回開催しています。あじさいルームに通室していない子どもの保護者の方も参加できます。

【今後の予定】7/10、9/25、11/27、1/22、3/12
15:00~17:00 かつらぎ総合文化会館3階

あじさい農園紹介

秋に植えたエンドウやタマネギがたくさんできて収穫しました。タマネギは、7月3日(金)のカレーライス作りの材料として使います。

タマネギの畝のとなりには夏野菜を植えました。キュウリ、ナス、カボチャ、ピーマン、オクラ、そして通室生徒のお家からいただいたトウガラシです。毎日水やりをして大切に育てています。また、タマネギの後にはサツマイモを植えました。秋の収穫が楽しみです。



あじさいルーム交流会

予告

〈日時〉 令和8年8月20日(木) 13:00~15:00

〈場所〉 かつらぎ総合文化会館4階

〈内容〉 竹灯籠作り

〈対象〉 通室児童生徒やあじさいルームに関心のある児童生徒

